

News Release

平成 24 年 2 月 8 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 橋本 徹

市民公開シンポジウム『「環境教育を考える」 ～COP10 の経験を ESD に活かす～』開催のご案内

－名古屋市立大学と連携－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、公立大学法人名古屋市立大学（学長：戸荻創、以下「名古屋市立大学」という。）との連携事業として市民公開シンポジウム「環境教育を考える」を開催いたします。

DBJ と名古屋市立大学は、共に地域社会に貢献するために、平成 18 年 4 月に連携協定を締結しており、本シンポジウムは、同協定の一環として実施するものです。

愛知県及び名古屋市は、平成 26 年に行われる「持続可能な開発のための教育」（ESD：Education for Sustainable Development）をテーマとした国際会議の開催地に選ばれました。

今回のシンポジウムでは、一昨年名古屋市にて開催された生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）を振り返りながら、環境教育について産学官の取り組みを議論します。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域のお役に立てる情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

東海支店 企画調査課 電話番号 052-231-7564

News Release

シンポジウム概要

1. 名 称 名古屋市立大学・日本政策投資銀行連携 市民公開シンポジウム
「環境教育を考える ～COP10 の経験を ESD に活かす～」
2. 開催日時 平成 24 年 3 月 24 日（土） 13 時 00 分～15 時 20 分
3. 会 場 東建ホール・丸の内（名古屋市中区丸の内 2-1-33）
4. シンポジウム概要
 - ・基調講演(1)「森へ行こう！自然に学ぼう！」
講師：城戸真亜子 氏 洋画家・タレント
 - ・基調講演(2)「地域と日本、世界を元気にする ESD」
講師：阿部 治 氏 立教大学社会学部・大学院
異文化コミュニケーション研究科教授
／同大 ESD 研究センター長
 - ・パネルディスカッション
「環境教育を考える～COP10 の経験を ESD に活かす～」
コーディネーター：
鈴木 賢一 氏 名古屋市立大学 芸術工学研究科教授
パネリスト：
浅井 孝司 氏 文部科学省 大臣官房国際課国際協力政策室長
阿部 治 氏 立教大学社会学部・大学院 異文化コミュニケーション
研究科教授／同大 ESD 研究センター長
城戸真亜子 氏 洋画家・タレント
香坂 玲 氏 名古屋市立大学 経済学研究科准教授
竹ヶ原啓介 氏 (株)日本政策投資銀行 環境・CSR 部長
5. 主催団体 公立大学法人名古屋市立大学、株式会社日本政策投資銀行
6. 後援団体 愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、社団法人中部経済連合会、
株式会社中日新聞社、一般財団法人日本経済研究所
7. 募集定員 400 名（無料）
8. お申し込み方法 FAX・はがき・E メールで（住所、氏名、電話番号、
「シンポジウム申込」を記入）ご連絡ください。
*お申込いただいた方には「参加証（ハガキ）」を送付します。
当日に必ずお持ち下さい。
9. お申込・お問合せ先 名古屋市立大学事務局学術課 シンポジウム担当
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
電話：052-853-8041
FAX：052-841-0261
E-mail:kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp

「環境教育を考える」

～COP10の経験をESDに活かす～

日時 平成24年3月24日(土) 13:00～15:20(受付12:30～)

会場 東建ホール・丸の内 地下鉄桜通線「丸の内」①出口 徒歩1分

参加費
無料



13:10～13:40 基調講演①
「森へ行こう!自然に学ぼう!」

講演者：城戸 真亜子

洋画家・タレント

愛知県生まれ。武蔵野美術大学油絵学科卒業。1986年よりほぼ毎年個展を開催。東京湾アクアライン海ほたるの壁画など、パブリックアートも多数制作。学研・城戸真亜子アートスクール主宰。中部国際空港株式会社顧問、中日本高速道路株式会社懇談会委員なども務め、幅広く活動を展開している。集英社より『ほんわか介護～私から母へありがとう絵日記』を出版。



13:40～14:10 基調講演②
「地域と日本、世界を元気にするESD」

講演者：阿部 治

立教大学教授／同大ESD研究センター長、日本環境教育学会長

筑波大学、埼玉大学を経て2002年から立教大学社会学部・大学院異文化コミュニケーション研究科教授。2002年ヨハネスサミットでの国連ESDの10年の提案に尽力し、以降、国内外でESDの推進に取り組む。現在、ESD世界の祭典推進フォーラム代表理事などとして最終会合の準備に当たっている。

14:20～15:20 パネルディスカッション

「環境教育を考える～COP10の経験をESDに活かす～」

コーディネーター 鈴木 賢一(名古屋市立大学芸術工学研究科教授)

パネリスト 浅井 孝司(文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室長)

阿部 治(立教大学教授／同大ESD研究センター長、日本環境教育学会長)

城戸 真亜子(洋画家・タレント)

香坂 玲(名古屋市立大学経済学研究科准教授)

竹ヶ原 啓介(株式会社日本政策投資銀行 環境・CSR部長)

(パネリストは50音順です。)

定員 400名(先着順)

申込締切 平成24年3月9日(金)当日消印有効 ※ただし、定員に達し次第、締切とさせていただきます。

申込方法 下記申込先あてに、FAX・ハガキ・Eメール(右記QRコードからも申込可)、いずれかの方法でお申込ください。

※「住所」「氏名」「電話番号」をご記入の上、必ず「シンポジウム申込」と明記してください。

※お申込いただいた方には「参加証(ハガキ)」をお送りいたしますので、当日に必ずお持ちください。

申込先 名古屋市立大学事務局学術課 シンポジウム担当(〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)

TEL: 052-853-8041 FAX: 052-841-0261 Eメール: kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp

